

2025(令和 7)年 9 月 5 日

NEWS RELEASE

大阪ブルテオン
京阪ホールディングス株式会社

大阪ブルテオン×京阪グループ
地域・社会連携活動「BLUE ACTION」の取り組みとして
小学生バレーボール大会「第1回おけいはん杯」を開催！



パナソニック スポーツ株式会社(本社：東京都千代田区、社長：久保田剛)が運営するバレーボールクラブ・大阪ブルテオンと、京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪府大阪市中央区、社長：平川良浩)は、2025年8月24日(日)に、地域・社会連携活動「BLUE ACTION」の取り組みとして小学生を対象とするバレーボール大会「第1回おけいはん杯」をパナソニックアリーナ(枚方市、京阪電車枚方公園駅)で開催いたしました。

本大会はバレーボールの普及と子どもたちの成長の場の提供、そして何よりも「子どもたちにバレーボールを楽しんでもらうこと」を最大の目的として、大阪ブルテオンのユースチームである大阪ブルテオンアカデミー主催、地域連携活動に共に取り組む BLUE ACTION パートナーである京阪ホールディングス株式会社協賛のもと実施されました。

大阪府内外から、大阪ブルテオン U15 の選手たちが小学生時代に所属していたジュニアチームやこの夏の全国大会に出場した強豪チームも含めた計 18 チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。大会運営では、大阪ブルテオン U15 の選手たちが審判や運営スタッフを務めたほか、かつて所属していたチームへのアドバイスやボール出しなど、様々な形で大会を支えました。

また、京阪ホールディングス株式会社から参加者全員への「第1回おけいはん杯」の開催を記念した T シャツや京阪電車・大阪ブルテオンコラボグッズが配付され、チームで最も活躍した MIP 選手には大阪ブルテオンの 2025-26 シーズンのレプリカユニフォームに本人の名前と背番号が入った特製ユニフォームが今後贈呈される予定です。さらに各チームには株式会社ミカサ協力のもと大会記念ボールも進呈されました。その他、本大会の総合優勝チームには、副賞として大阪ブルテオンのホームゲームで開催される「京阪コラボデー」での始球式への登壇権が授与されました。

当日、開会式には京阪電車の駅長が登壇し開会挨拶を行ったほか、本大会の各リーグ名は京阪電車の車体カラーと同じ「赤リーグ」「青リーグ」「緑リーグ」とするなど、京阪電車にちなんだ演出も行われました。

今後も本大会を継続的に行うことで、多くの子どもたちが日頃の練習の成果を発揮し、バレーボールを楽しめるような場を作ることを目指してまいります。

当日の様子は別紙の通りです。

「第1回おけいはん杯」当日の様子



【赤リーグ優勝】KAISERS ジュニアバレーボールクラブ



【青リーグ優勝】若草ジュニアバレーボールクラブ



【緑リーグ優勝】玉櫛スポーツバレーボールクラブ



【大阪ブルテオン】

公式 HP : <https://www.osaka-bluteon.com/>

大阪府枚方市を本拠地とする 1951 年創部の男子バレーボールクラブ。旧クラブ名はパナソニックパンサーズ。V リーグ 7 回（日本リーグ含む）、天皇杯 5 回、黒鷲旗 13 回の優勝を誇り、数々の日本代表選手を輩出しています。2024 年 10 月にスタートした 2024-25 大同生命 SV.LEAGUE MEN に参戦、その SV.LEAGUE スタートに合わせてリブランディングを実施しました。クラブ名は永遠の青を意味する「大阪ブルテオン」となり、世界を見据えたグローバルなクラブを目指しています。

地域・社会連携活動「BLUE ACTION」について

大阪ブルテオンがクラブカラーである BLUE の頭文字を使った 4 つのキーワード BRAVE, LEADING, UNITED, ENERGETIC を軸に、地域活性化や社会課題に取り組む活動です。この活動に賛同した京阪ホールディングス株式会社が初の BLUE ACTION パートナーとなり、共に様々な地域連携活動を進めることを目指しています。

【京阪グループ】

公式 HP : <https://www.keihan.co.jp/corporate/>

京阪グループは、大阪・京都・滋賀を中心に鉄道・バス事業を展開する運輸業、商業・オフィスの賃貸や住宅の分譲を主とする不動産業、百貨店・ショッピングセンター・スーパーマーケット等の商業施設を運営する流通業、ホテルやクルーズ船、レジャー施設等を運営するレジャー・サービス業等を事業展開する 53 社から構成される企業グループです。

SDG s を実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDG s の達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT

京阪グループのSDG s ビオスタイルプロジェクト

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

以 上